⑶　工事場所　三重県津市美杉町川上2735（三重大学美杉団地構内）
⑷　工事概要　本工事は、災害復旧に伴う法面整形・崩落土処理等を行う。
⑸　工期　平成26年３月28日まで。【全体工期約６ヶ月】
⑹　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下「技術提案書」という。)を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型）を実施する工事である。(詳細は入札説明書による。)
⑺　本工事においては、入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
⑻　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

２　競争参加資格
⑴　国立大学法人三重大学契約事務取扱細則（以下「取扱細則」という。)第４条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人の場合は、契約締結のために必要な同意を得ていること。
⑵　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格を有する者であること。
⑶　文部科学省において土木一式工事の一般競争参加者の資格（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格をいう。)を有し、「一般競争参加者の資格」(平成13年１月６日文部科学大臣決定）第１章第４条で定めるところにより算定した点数（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書の記２の点数）が、1,175点以上であること。
⑷　平成10年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した次の基準を満たす工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)同種工事：5,000㎡以上の法面工事の実績を有すること。
⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
①　一級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
②　平成10年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した上記２⑷に掲げる同種工事の施工の経験を有する者であること。
③　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
④　経常建設共同企業体については、全ての構成員が①に定める国家資格を有する主任技術者又は監理技術者を専任で配置できること。
⑹　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、本学又は文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」(平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止措置を受けていないこと。
⑺　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。)又は当該受託者と資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者でないこと。
⑻　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
⑼　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国立大学法人三重大学及び文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

３　総合評価に関する事項
⑴　落札者の決定方法
①　入札参加者は「価格」及び「技術提案書」をもって入札に参加し、次の１）、２）の要件に該当する者のうち、下記⑵②によって得られた数値（以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。
１）入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
２）評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。
②　①において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじを引かせて落札者を決定する。
⑵　総合評価の方法
①　「標準点」を100点、「加算点」は最高50点とする。
②　「加算点」の算出方法は、下記⑶の評価項目毎に評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。
③　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と②によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。
⑶　評価項目　本工事における評価項目は、以下のとおりとする（詳細は入札説明書による。)。
①　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画
・特別な安全対策
・環境の維持
・交通の確保
②　工事全般の施工計画
・施工上考慮すべき事項等の技術的所見
⑷　受注者の責めにより、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合で、再度施工が困難あるいは合理的でない場合は、「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」(平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止措置を行うものとする。
⑸　技術提案書に対するヒアリング　技術提案書に対するヒアリングは、必要に応じて行うものとし、その場合の日時・場所等必要事項は別途通知する。

４　入札手続等
⑴　担当部署　〒514―8507 三重県津市栗真町屋町1577　国立大学法人三重大学　施設部施設企画チーム　電話059―231―9036
⑵　入札説明書の交付期間、交付場所及び方法　平成25年７月29日（月）から平成25年８月８日（木）まで。入札説明書は、三重大学ホームページ（http://www.mie-u.ac.jp/shisetsu/annai/nyusatu-info.htm）にて交付する。
⑶　申請書、資料及び技術提案書の提出期間、提出場所及び方法　平成25年７月29日（月）から平成25年８月８日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、９時00分から17時00分までに、電子入札システムにより提出すること。なお、電子入札システムにより難い者は、発注者の承諾を得て申請書、資料及び技術提案書を各１部を上記４⑴まで持参すること（※郵送又は電送によるものは受け付けない。)
⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　平成25年８月20日（火）から平成25年９月17日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く９時00分から17時00分まで（ただし、９月17日（火）については12時00分まで）に、上記４⑴に持参、郵送（書留郵便に限る。提出期限内必着)又は託送(書留郵便と同等のものに限る。提出期限内必着。)により提出すること。
⑸　競争参加資格確認後に交付する図面等の販売期間、販売場所及び方法　入札説明書に従って購入するものとする。
⑹　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、平成25年９月17日（火）12時00分までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記４⑴に持参又は郵送すること（ただし、郵送による入札書の受領期限は、平成25年９月17日（火）12時00分までに必着とする。)。電送による提出は認めない。開札は、平成25年９月18日（水）10時00分　三重大学事務局施設部入札室において行う。